

肝ぞう通信

第8号 《 脂肪肝、NASHについて 》

お知らせ

肝疾患医療センターは、肝疾患に関する心配事や悩み事のご相談にお応えしています。
当院では、総合相談室が窓口になっております。

場所：病院1階
総合相談室

受付時間：
平日 9:00~15:00
土曜日 9:00~12:00
(第2・4土曜日除く)

豆知識

自覚症状がほとんどない脂肪肝ですが、肝炎がおり肝硬変へ進行することもあります。

次回号

テーマ：
肝臓の画像診断について

発行責任者

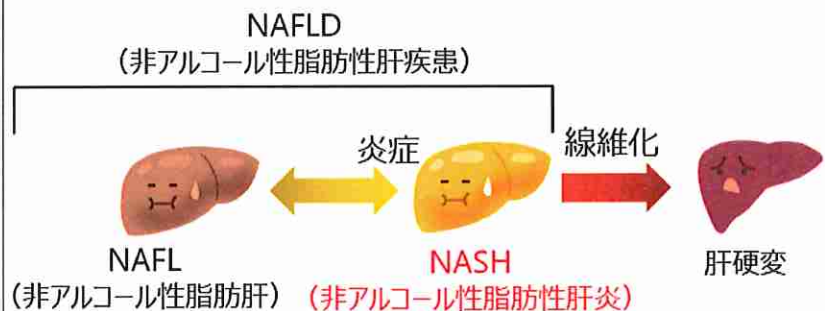
東海大学医学部附属病院
肝疾患医療センター長
加川 建弘

脂肪肝とは

脂肪肝とは肝臓に中性脂肪が溜まった状態です。原因としては多量飲酒、肥満が多いですが、薬剤、栄養障害により脂肪肝になることもあります。

アルコールが原因の脂肪肝は「アルコール性脂肪肝」と呼ばれ、アルコールが原因でない脂肪肝は「非アルコール性脂肪肝疾患 (NAFLD)」と呼ばれます。

NASHとは



非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) は

- ・非アルコール性脂肪肝 (NAFL)
- ・非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH)

に分けられます。

NASH は肝細胞に脂肪が沈着するだけでなく、炎症や線維化を伴い肝硬変や肝がんなどに進行するリスクがあります。NAFLD 患者のうち 20~30% が NASH であると推定されており、増加傾向にあると考えられています。NASH への進展には酸化ストレス、インスリン